

第 37 回「医療放射線の安全利用」フォーラム

主催：医療放射線防護連絡協議会

「歯科領域の医療放射線の利用と防護」をテーマに、歯科領域の放射線診療の過去と現在と未来について、それぞれ第一線で取り組んでおられる方々により、歯科医療放射線の利用と防護の観点から、歯科における放射線使用、製造、教育、臨床、管理と今後の展望などをそれぞれの立場で論じ、さらなる歯科領域の放射線防護を検討します。歯科における放射線診療に関心のある方は、ぜひご参加下さい。

◆開催場所と日時

○平成 28 年 2 月 25 日（木） 10:00～16:15

首都大学東京 荒川キャンパス内 大視聴覚教室（東京都荒川区東尾久 7-2-10）

日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩 3 分、都電荒川線「熊野前」駅下車徒歩 3 分

田端駅：都営バス端 44 系統「北千住駅行」、「首都大荒川キャンパス前」下車すぐ

◆プログラム

10:00 開催挨拶 佐々木康人（医療放射線防護連絡協議会会長）

10:10～11:10 I 部 座長 西川慶一（東京歯科大学）

基調講演 「歯科エックス線の現状と問題点」

山口一郎（国立保健医療科学院）

11:10～12:00 II 部

パネルディスカッション（各 25 分）

座長 奥村泰彦（明海大学）

講演 1 「歯科領域における撮影の実際と防護」

三島 章（鶴見大学歯学部附属病院画像検査部）

講演 2 「エックス線撮影装置の開発と防護の取り組み」

野津雅和（朝日レントゲン工業）

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～14:40（各 25 分）

講演 3 「歯科医学生への放射線学教育と防護」

林 孝文（新潟大学大学院）

講演 4 「歯科臨床現場でのエックス線撮影と防護の実際」

月岡庸之（医療法人社団庸明会 つきおか歯科医院）

講演 5 「放射線従事者の防護」

小林育夫（長瀬ランダウア株式会社）

講演 6 「歯科エックス線防護の取り組みと展望」

佐藤健児（日本歯科大学）

14:40～14:55 休憩

14:55～16:15 Ⅲ部 総合討論

指定発言 「歯科における放射線防護のまとめ — 何をどうすべきか」

原田康雄（明海大学）

16:15 閉会の挨拶

菊地 透（医療放射線防護連絡協議会総務理事）

◆ 参加費：3,000円（講演要旨集代含む）

学生1,000円（大学院生は除きます、学生証をご持参ください）

◆ 申込方法：FAX. またはEメールでお申し込みください。

◆ 申込先：医療放射線防護連絡協議会 事務局

〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45 日本アイソトープ協会内

Fax：03-5978-6434 TEL：03-5978-6433（月・水・金のみ）

E-mail：jarp@chive.ocn.ne.jp